

3

ふとば (1)

学習日

/

1 次のそれぞれの文の に入るふさわしいことばを、あとから一つずつえらび、記号で答えなさい。

☐ (1) 兄は、 うそをついたりはしません。

☐ (2) 雨がふっても、遠足は行きます。

☐ (3) 明日は雨がふるでしょう。

☐ (4) 妹の手は、 もみじの葉のようです。

☐ (5) 学校を休んだのですか？

ア まるで イ けっして

ウ おそらく

エ どうして オ たとえ

(1)
(2)
(3)
(4)
(5)

2 次の(1)～(4)のことばをつかって、文を考えて書きなさい。

☐ (1) 「少しも」

☐ (2) 「もしも」

☐ (3) 「たぶん」

☐ (4) 「まさか」

3 次の①～⑤の「」に入るふさわしいことばを、左の表の中からえらび、書いて答えなさい。

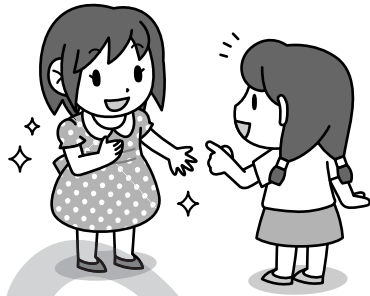
もの	場所
この	ここ
それ	そこ
あれ	あそこ
どれ	どこ

すみません、
トイレは①へ
にありますか。

このデパートの
三階にありますよ。

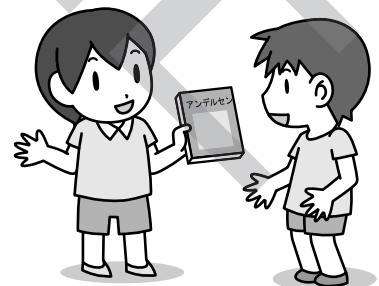
ようこちゃん、
②「」ワンピース
とってもすてきね。

ありがとう。
③「」は、おかあさん
が作ってくれたワンピースよ。



かずくん、
④「」が
図書館でかりた本？

うん、そうだよ。
⑤「」本は、
アンデルセンという人が
書いた本なんだ。



「これ・この・ここ」は、話し手に近いもの
を指すときに使うよ。
「それ・その・そこ」は、聞き手に近いもの
を指すときに使うよ。

「あれ・あの・あそこ」は、話し手からも
聞き手からも遠いものを指すときに使うよ。
「どれ・どの・どこ」は、指すものがはっきり
とわからないときに使うよ。

